

アジアの平和を求めて市民がつながろうシンポジウム プログラム

14:00 あいさつ

14:05 伊藤千尋さん講演
「ピープルパワーが社会を変える」

14:55 各地の取り組み紹介

海北由希子さん(平和を求め軍拡を許さない女たちの会・熊本、
戦争止めよう！沖縄・西日本ネットワーク)

杉原浩司さん(武器取引反対ネットワーク【NAJAT】)

谷口初枝さん(幕張メッセでの武器見本市に反対する会、安保関連法に反対するママの会)

有地淑羽さん(コンシューマーズ京都)

磯田朋子さん(岩手県消費者団体連絡協議会)

加藤真代さん(主婦連合会)

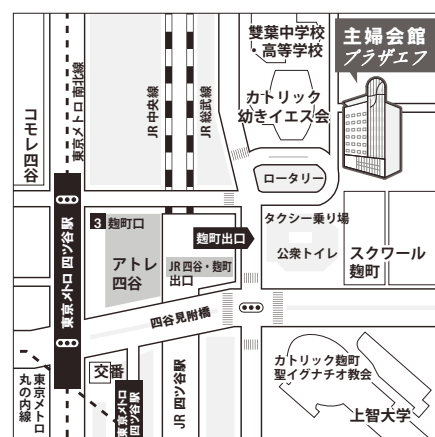
アジアの賛同団体からのメッセージ

15:35 意見交換

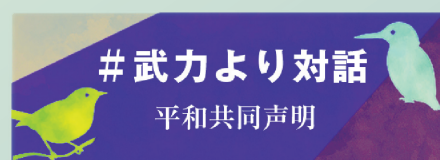
15:50 まとめと今後について



会場の地図



武力より対話プロジェクト



主婦連合会と日本消費者連盟によるプロジェクト。主婦連と日消連は 2022 年 12 月の安保 3 文書改定で憲法違反である敵基地攻撃能力の保有や防衛費という名の軍事費の倍増が現実化することへの危機感から、消費者団体共同声明「私たち消費者はいのちと暮らしを尊ぶ平和な社会を求め敵基地攻撃能力（反撃能力）の保有と防衛費増大に反対します」を発表。96 団体の賛同を集めました。その後、アジアを再び戦場にしないため、2024 年 8 月に韓国のドゥレ消費者生活協同組合連合会と 3 者で「アジア平和共同声明」を発表し、国内外の消費者団体・市民団体に賛同を呼びかけています。2025 年 6 月現在、日本のほか、台湾、マレーシア、インドネシア、バングラデシュ、ニュージーランドから 26 団体が賛同。2025 年 4 月に「武力より対話プロジェクト」を立ち上げ、アジア平和共同声明の呼びかけに加え、武器製造・輸出企業への抗議活動・不買運動なども行っています。